

佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

		評価日	平成28年3月31日
団体名	中込商店会協同組合		
事業名	コミュニティーの拠点づくり事業		
対象経費	1,032,579円	支援金額	493,000円

事業の目的・内容	<p>目的</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商店街が、まちづくりなど各種事業を計画するうえで地域住民のニーズを把握することがますます重要になってきているため、商店街と地域コミュニティーとの結びつきを強化する。 ・商店街が地域社会の中心として人や情報の交流の場となるべきであるが、住民の参画が不可欠で、地域住民と商店街協働で、安全安心・活力あるまちづくりを推進する必要がある。 ・カム21にあった学習センターがなくなったため、主に列車通学の高校生に安全で快適な勉強の場を提供することにより、商店街離れが進んでいる若者に、まちに親しんでもらう。
	<p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中込駅前空き店舗を賃借し、「ほんわ館」として地域の人たちがいつでも気軽に使えるコミュニティーの拠点とする。 ・具体的には以下のイベント等に使用しながら知名度を高める。 <p>①商店会の各種イベント…七夕まつり、年末抽選会などに使用した。 ②まちゼミの開催…個店では狭いなどの理由でほんわ館を使用、野沢南高のふれあい同好会によるスマホ教室、臼田高校デザイン科によるスタンドグラスや軽井沢彫り教室など…年間10回使用した。 ③咲織り(裂き織り)教室・手織り教室…年間96回使用した。 ④シルバー人材センター刃物研ぎ…年間10回使用。 ⑤その他、商店会の会議、イベント準備などに年間10回使用。 ⑥平日夜間は自習室として開放し、ほぼ毎日高校生が使用した。 ⑦8月の「佐久鉄道開業100周年・小海線全線開通80周年記念イベント」でも写真展会場として使用し、多くの来場者でにぎわった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ほんわ館を中込商店街だより、Webページ、Facebookページで告知することで便利なスペースとしてアピールした。 ・チャレンジショップとしての活用もPRしたが、夜間は自習室としての使用、週に1~2回は定期的にカルチャースクールの使用があるため、連続して何日か試験的営業するというような使用ができないため、出店希望者はなかった。

事業の活動実績	<p>平成27年度中は事業計画通り当該店舗を賃借し、「ほんわ館」として支障なく地域の人たちの使用に供した。</p> <p>商店街の事業のなかでは、七夕まつり、年末大抽選会、まちゼミでは「好きな花で寄せ植えづくり」「スマホ・ケータイ使いこなし入門」「フラワーアレンジメント」などで活用した。カルチャースクール等の使用では咲織(裂き織)教室、手織り教室に使用。シルバー人材センターの刃物研ぎは4月~12月までは毎月第一土曜日に開催した。平成28年からは3か月に1度の開催となっている。</p> <p>平日の夕方からは、主に高校生を対象とした自習室として無料開放した。</p>
---------	---



まちゼミ「好きな花で寄せ植えづくり」



年末セール大抽選会

別記様式第4号 [2枚目]

事業の成果・効果	<p>中込駅前という好立地のため、「駅前のほんわ館」として多くの人に知られるようになり、また商店会のイベント等でも頻繁に使用しているため、ほんわ館を使用した人たちの口コミで、便利に使える会場として認知されるようになった。</p> <p>まちゼミなどでほんわ館を使用した人たちが、「お茶でも…」 「昼食でも…」 と、食事や買い物などで商店街を利用する効果も見られた。</p> <p>まちゼミのような学びの場に参加するお客様は万事に積極的な人が多く、アンケートなどでまちづくりに関するご意見も多く頂いている。地域協働のまちづくりを進めるうえで良好な素地が出来てきている。</p> <p>自習室は夏涼しく、冬暖かい自由なスペースを提供することで、多くの高校生が利用した。</p>
----------	--

自己評価	事業は申請どおり実施できた 1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた 1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 主な理由(3、4と答えた場合のみ)
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について 1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった 3 大幅に変更している 主な理由(2、3と答えた場合のみ)
その他、評価すべき点等	

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	<p>中込駅前、カム21跡地の新くろさわ病院と中込会館の建設工事が始まり、平成29年4月のオープン予定である。この中込会館には学習センターも含まれ、自習室も設置されるため、それまでは「ほんわ館」を維持管理し、地域の拠点として、また自習室として活用していく。</p> <p>29年4月以降は未定であるが、自習室としての使用を終了し、チャレンジショップとして商売をしてみたい人や、いずれは商店街に出店したい人に安く貸し出すことも検討している。</p>
---------	---